

# 平成23年度下半期中札内村の財政事情

## 公表の目的

中札内村では財政運営の透明性や情報共有を目的として、年に2回、条例に基づき、歳入歳出予算の執行状況や財産、地方債の現在高などの財政事情の公表を行っています。

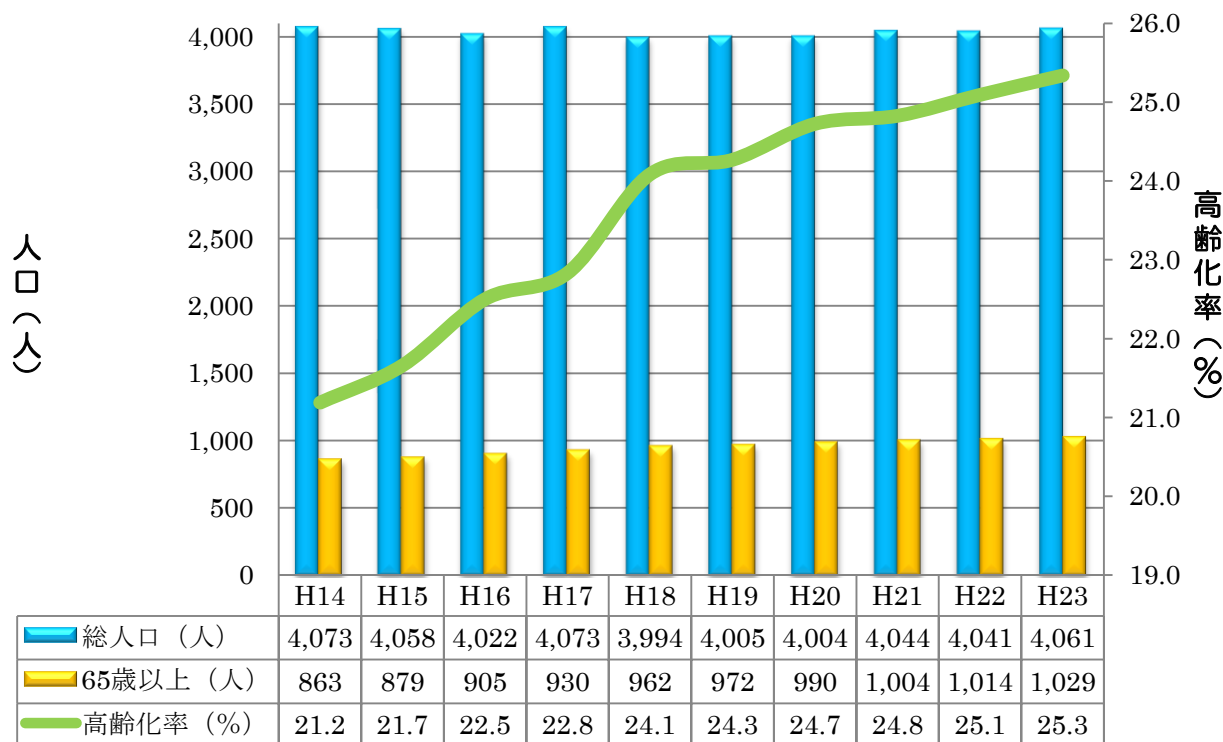
村民のみなさんやふるさと応援寄附金をお寄せいただいているみなさんに村の財政事情を知っていただくため、役場前の掲示板のほかホームページで公表します。

## 公表の内容

今回の公表では、平成23年10月1日から平成24年3月31日までの、平成23年度下半期における中札内村の財政事情について公表するものです。

公表の内容は、「1 村の人口」「2 歳入・歳出予算の執行状況」「3 村有財産」「4 基金」「5 地方債」「6 村税の賦課・徴収状況」です。

## 1 村の人口



各年度末 (3月31日) の人口による

グラフは、過去10年間の村の総人口と65歳以上の人口の推移です。総人口は増減を繰り返し、ほぼ横ばい状態です。それに対し、65歳以上の人口はゆるやかな右肩上がりとなっており、村民の4人に1人が65歳以上ということになります。ちなみに日本全国の65歳以上の割合は23.7%（平成24年4月1日現在総務省人口推計月報による）となっており、村は若干高い数値となっています。



## 2 歳入・歳出予算の執行状況

### 平成23年度下半期各会計予算の執行状況総括表次第

単位（千円）

会 計	歳 入		歳 出	
	予 算 額	収入済額	予 算 額	支出済額
一 般 会 計	4,623,934	3,735,705	4,623,934	3,444,234
国民健康保険特別会計	540,101	511,137	540,101	457,438
介護保険特別会計	218,618	214,084	218,618	185,010
後期高齢者医療特別会計	49,757	49,263	49,757	48,393
簡易水道事業特別会計	189,423	143,286	189,423	96,193
公共下水道事業特別会計	143,725	143,800	143,725	135,823

（平成24年3月末現在）

※一般会計の歳入・歳出予算額には繰越明許費及び事故繰越額を含む。

繰越明許費…歳出予算のうち、特別な事情により年度内に支出が終らないものについては、議会の議決を得て翌年度へ繰り越すことができます。

事故繰越額…年度内に支出負担行為を行い、避けがたい事故（自然災害など）のために年度内に支出が終わらなかったものを翌年度に繰り越すことができます。

繰越明許費	平成22年度から平成23年度へ繰り越した分	152,578千円
	平成23年度から平成24年度へ繰り越す分	774,582千円
事故繰越額	平成22年度から平成23年度へ繰り越した分	189千円

会計年度は単年度が原則ですが、一般会計の予算には平成24年度へ繰り越す繰越明許費が含まれており、その予算は24年度において執行します。また残りの予算は、現金の未収未払いの整理を行う出納整理期間（4月1日～5月31日）内に執行します。

### 3 村有財産

区 分	現 在 高	備 考
土 地	22,717,737.71㎡	前年度比+43,119.21㎡
建 物	123,639.43㎡	前年度比+279.84㎡
山 林	12,852,621.02㎡	前年度比△25㎡
物 件	700千円	中札内フェーリエンドルフ会員権
有 価 証 券	20千円	株券

(平成24年3月末)

土地…ときわ野の分譲地が6区画売り払いされたことにより、宅地用地は減少しましたが、畑用地（上札内）を購入したこと等により、土地は増加しました。  
建物…ときわ野団地（1棟8戸）の建築や、札内川園地大型バンガローの設置等により面積が増加しました。

## 村有財産の一部(平成23年増加分)



ときわ野団地



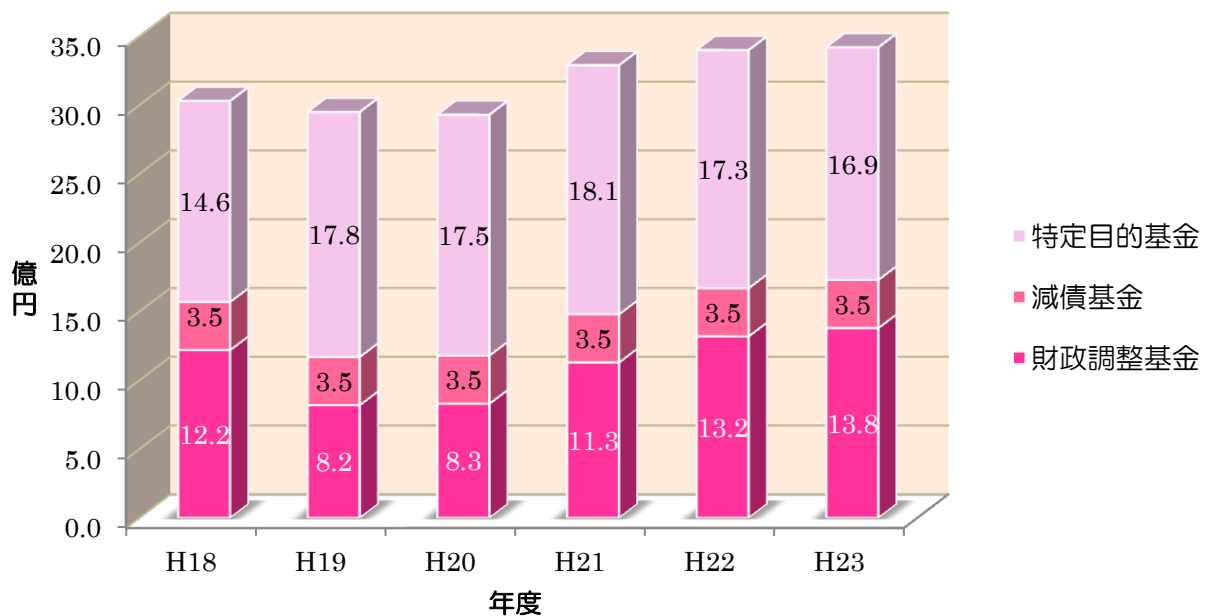
札内川園地大型バンガロー



上札内教職員住宅

## 4 村の基金の状況

一般会計基金	平成24年3月末現在高	目 的
財政調整基金	13 億 7,845 万円	年度間の財源の不均衡を解消するための基金で、財源不足の穴埋めや災害などで緊急に必要なとなった公共事業などに充てられます。
減 債 基 金	3 億 5,312 万円	地方債(村の借金)の返済に充てられます。
特定目的基金	16 億 8,515 万円	中札内村には10種類の基金があり、公共施設、行事、環境、福祉、農業、商業、教育、文化、スポーツなどに充てられます。

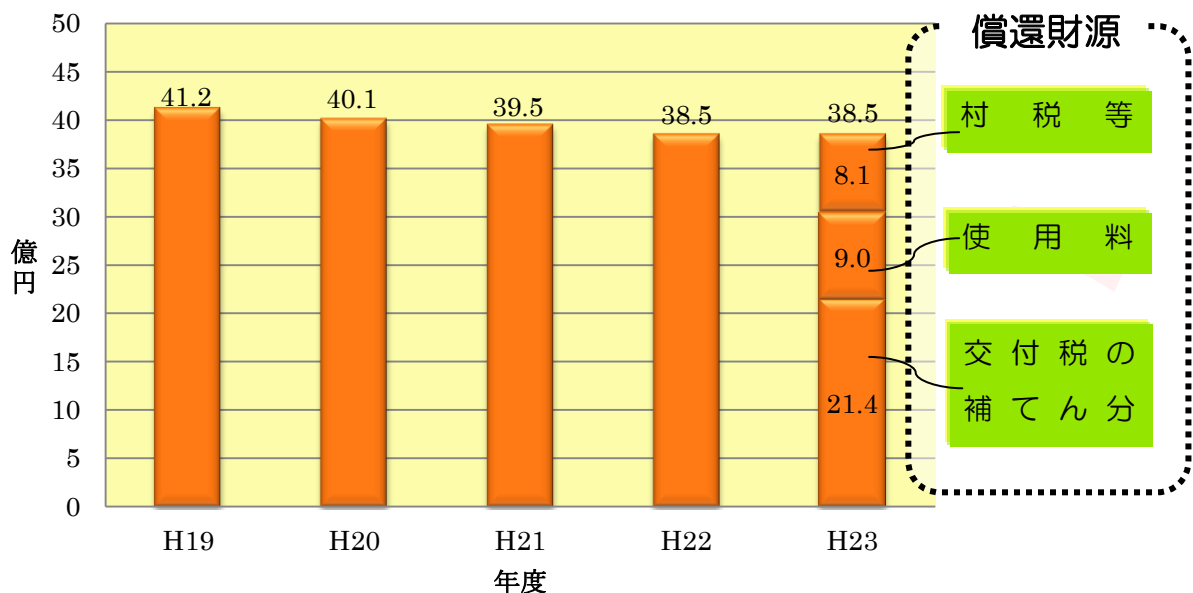


基金とは村の貯金のことを言い、毎年、主に基金の利子や寄附金、将来の公共事業に備えた積み立てを行っています。

平成23年度の主な取崩しとして、特定目的基金のうち公共施設等整備基金を中島浄水場機器更新工事の財源として充当しました。また、食と農業農村振興基金を新・元気な畑づくり事業などの財源として充当しました。

財政調整基金については、年度当初は地方交付税の減少など、財源不足に対応するため、取崩しを予定していましたが、22年度の決算剰余金などにより取り崩しを取り止めたことから、結果的に基金残高は前年度より増となりました。

## 5 村の地方債残高の状況



平成23年度末の一般会計における地方債の残高は約38億5千万円で、3億456万円の返済を行いました。3億748万円の借り入れを行ったため、結果的に残高は前年度と同額となりました。

なお、平成23年度は次の借り入れをしました。

- ・公営住宅（ときわ野団地）の建築工事のために7,400万円
- ・常盤西2線・十勝中部2地区の道路整備のために6,460万円
- ・地方交付税の減額を補うために1億6,888万円

今後の返済財源の内訳は、公営住宅使用料や牧場使用料が9.0億円、交付税による国の補てんが21.4億円、残り8.1億円は村税等の一般財源となる見通しです。

地方債を借り入れることにより、その年の収入では賅いきれない事業費の財源を確保できたり、長期にわたって利用する施設などを、次年度以降の世代の住民で公正に負担したりすることができます。また、返済額の一部を国が補てんする地方債もあります。

今後も財政状況を予測しながら、利率の低い地方債を借り入れるなど計画的な返済をし、後年度の償還負担をできるだけ少なくしています。



## 6 村税の賦課・徴収状況

税目	税の決定額（調定額）	3月末現在収入額	徴収率	前年同期徴収率
村民税 個人	2億5,222万円	2億5,133万円	99.7%	99.7%
村民税 法人	5,798万円	5,798万円	100.0%	100.0%
固定資産税	3億348万円	2億8,580万円	94.2%	93.6%
軽自動車税	843万円	836万円	99.2%	97.6%
たばこ税	2,862万円	2,641万円	92.3%	99.5%
国民健康保険税	1億4,471万円	1億3,846万円	95.7%	95.4%

各村税は調定に対する収入がほぼ終わっており、出納整理期間のうちに残りの未収入の税を徴収します。

村税は村の貴重な財源です。住民のみなさんにサービスを提供し、安定した財政を運営するためにも、税は納期限までに納入下さるようご協力をお願いします。

